

しんりんかんだより

‘24 第1号 (vol. 85)

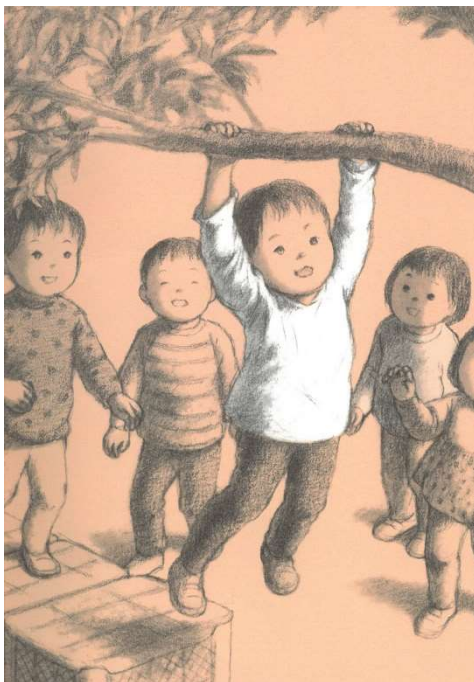
年主題

「さあ、漕ぎだそう奏でよう」～

月主題 3F/2F

はじめまして／出会い

2024年4月1日発行



「さあ、漕ぎだそう奏でよう」

「光組さん小学校に行ってもがんばってね!」「ばいばーい～」4年ぶりに卒園式に参列した年中さんたちが退場する先輩たちに顔を真っ赤にしながらかいっぱい声をかけていた姿が心に残りました。

「Kくんたちが卒園する前に会いたいな～」と夕方遊びに来てくれた4年生のFくんは、年長さんと思いきりコマ回しを楽しんで帰りました。

光組最後の散歩の帰り道、商店街で1年生のHくんに偶然会いました。「Iくん、Aくん、Kくん元気だったあ～」と嬉しそうに自転車から降りてきて、年長さんたちと背いくらべをしていました。「大きくなったね～」「今度一年生になるからよろしくね!」「一年生になるの～そっかあ～小学校で待ってるよ!」と声をかけてもらい「Hちゃん保育園の時、俺の事好きだったよね～」と最後の散歩の寂しい気持ちも晴れて笑顔のAくんでした。

保育園には、子どもたちの生活があります。日々繰り返される日常の中で、共に育ち合ってきたからこそ深くつながっているのだと感じる出来事でした。

コロナ禍が明けて、人と人とが関わり合い、触れ合うことのできる日常がようやく戻ってきました。新入園のひよこ組さん親隣館保育園へようこそ!!卒園から入園へ、保育園の日常は切れ目なく続きます。新しい出会いが、またどんな世界を広げてくれるのか楽しみです。ひよこ、こぼと、にじ、ほし、ひかりの皆さん、親隣館保育園で大家族のように関わり合い、わくわくする日常を紡ぎだしていきましょう!!

(主任 鹿糠 正美)